

国内クレジット制度に基づくCO2排出削減事業の申請について

平成21年10月16日
北陸電力株式会社

当社は、本日(10月16日)、^{けいせい}蹊成クリエイト株式会社(富山県高岡市、代表取締役社長：小林登紀夫)と「国内クレジット制度」に基づくCO2排出削減事業を共同で実施することを経済産業省に申請しましたのでお知らせいたします。
なお、当社にとっては、初の「国内クレジット」申請となります。

本事業は、蹊成クリエイト株式会社が運営する銭湯「福岡の湯」の給湯に業務用エコキュート(電気式高効率ヒートポンプ)を導入することにより、重油燃料の使用低減を図るというものであり、CO2削減量は年間約330トンを見込んでおります。

今後、国内クレジット認証委員会による排出削減事業の承認、排出削減量の認証などを経て、国内クレジット(CO2クレジット)が発行されることとなります。

当社は、今後とも志賀原子力発電所の安全・安定運転を基本に、再生可能エネルギーの導入拡大やヒートポンプを中心とする高効率な空調・給湯の普及を進めるなど、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

【CO2排出削減事業の概要】

1. 事業名称：温浴施設における給湯用ヒートポンプ導入による省エネルギー事業
2. 事業概要：温浴施設に、新たに高効率のヒートポンプ給湯機を導入することで、重油の使用量を削減し、給湯エネルギー効率を向上させる。
3. 実施箇所：蹊成クリエイト株式会社 光明石温泉 「福岡の湯」
(富山県高岡市福岡町大滝 2 4 5 - 1)
4. 事業参画者：蹊成クリエイト株式会社 (CO2排出削減事業の実施主体)
北陸電力株式会社 (国内クレジットの購入予定者)
株式会社山武 (計画書作成、申請手続き等の支援事業者)
5. 事業年度：平成21年度から平成24年度 (4年間)
6. CO2削減見込量：年間約330トン (4年間合計で約1,300トン)

以 上

< 参考資料 >

別紙 1：国内クレジット制度の概要 別紙 2：事業計画の概要

国内クレジット制度は、京都議定書目標達成計画(平成20年3月28日閣議決定)において規定されている、大企業等の技術・資金等を提供して中小企業等が行った二酸化炭素の排出抑制のための取組みによる排出削減量を認証し、自主行動計画等の目標達成のために活用する仕組みです。中小企業等における排出削減の取組みを活発化、促進することを目的としています。

排出削減事業

「排出削減事業者」(中小企業等)
(自主行動計画に参加していない者)

・大企業等の支援により、排出を削減

資金
技術

国内クレジット

国内クレジット認証委員会

- ・排出削減事業の承認【今回申請分】
- ・排出削減量の認証

国内クレジット認証委員会
京都議定書目標達成計画に規定する国内クレジット制度を運営するために設置。
民間有識者からなる第三者認証機関として、運営規則に基づき業務を実施。

「排出削減事業共同実施者」(大企業等)

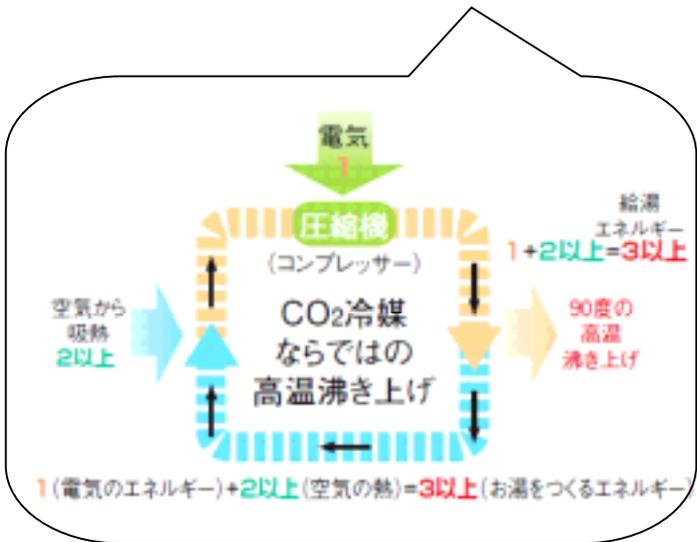
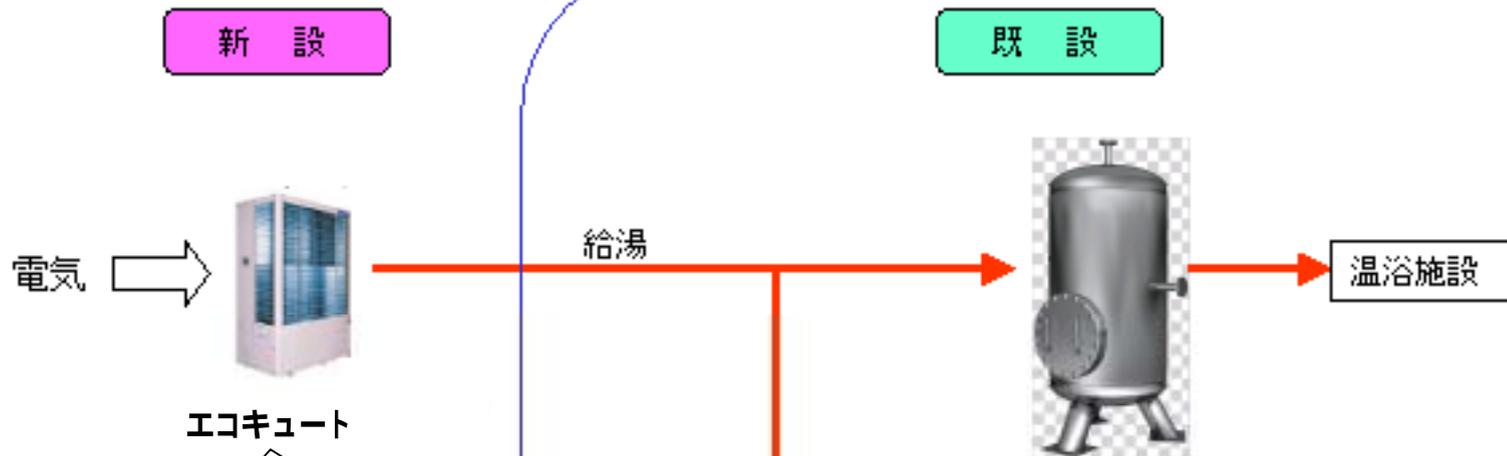
・中小企業等に資金・技術を提供

自主行動計画の
目標達成等に活用

事業計画の概要

事業名称	温浴施設における給湯用ヒートポンプ導入による省エネルギー事業
事業概要	温浴施設に，新たに高効率のヒートポンプ給湯機を導入。（ボイラーとのハイブリット運転） 極力，重油の使用量を削減し，エネルギー効率を向上させる。
削減事業者	蹊成クリエイト株式会社（高岡市）
共同実施者	北陸電力株式会社
関連事業者	株式会社 山武
事業年度	平成21年度～平成24年度
排出削減量	約330トン - CO ₂ /年(想定値)

温浴施設における給湯用ヒートポンプ導入による省エネルギー事業



重油の使用量が減少

CO₂削減量 約330t/年